

# キジハタを守ろう！

言わずと知れた高級魚「キジハタ」・・・。値が高く、定着性が強いことから種苗放流の対象として非常に人気の高い魚種です。今回はキジハタの幼稚魚保護を目的に改良された「シェルナース幼稚魚保護育成礁」についてご紹介します。



シェルナース幼稚魚保護育成礁  
高さ 0.9m × 2.6m × 2.6m、4.7 空 m<sup>3</sup>  
空中重量：4.2tf

山口県で採用されているJFシェルナース  
最大の特徴は、たった5cmという柵の狭さ！



最上段からカキ殻による餌料培養基質と  
幼稚魚保護のためのホタテガイ基質を交互に配置

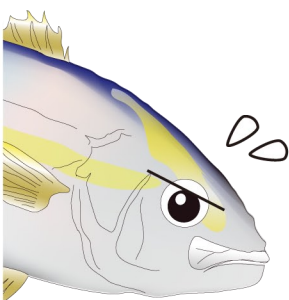
しかしこれが放流されたキジハタの子どもにはちょうどいい！  
隠れ場として、餌場として、しっかり役目を果たしています！



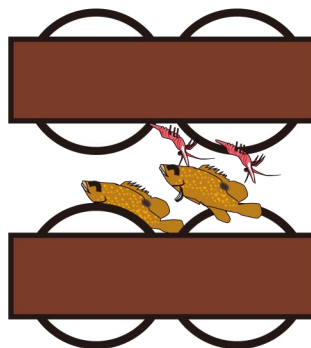
放流後の追跡調査では、JFシェルナース内部に  
多くのキジハタ種苗が確認された。



基質間で見られるエビ類などは、  
これらはキジハタの良い餌となる。



と、とどかない...



小さな魚を食べる大きな魚もここには入れず、  
安心して成長することができますね！

山口県吉佐地区の浜の活力再生フ  
ランには、「キジハタの種苗放流」  
や「資源の増大に効果的な魚礁（貝  
殻を利用した魚礁）の試験設置及  
び効果検証」などが、計画されて  
います。

種苗放流と保護育成礁の設置を組  
み合わせることで、高い効果が期  
待できます！

資源を増やして  
漁業の活性化を図ろう！

